事務連絡

令和7年6月5日

各地方運輸局自動車交通部旅客第一課長 殿

沖縄総合事務局運輸部陸上交通課長 殿

物流・自動車局旅客課長

一般貸切旅客自動車運送事業の原価報告書の報告について

(周知依頼)

道路運送法第94条第1項及び旅客自動車運送事業等報告規則第3条第1項の規定に基づき、一般貸切旅客自動車運送事業者(以下「貸切バス業者」という。)に対して、毎事業年度の経過後百日以内に原価報告書の報告が義務付けられる予定です。

本報告は、貸切バス業者が自社の原価報告書の作成・報告を通じて、運送の引き受けに際して必要な安全コストをあらかじめ確認することによって、旅行業者等との手数料等について適正に取引することを目的としています。

また、原価報告書の報告期限は毎事業年度の経過後百日以内としており、初回は令和7年7月9日を報告期限とする予定です。報告の義務付けは、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間を終期とする事業年度から適用することとなりますが、事業年度の終期が令和7年3月31日より前の日である事業者についても、令和7年7月9日を報告期限とする予定です。

このため、管内貸切バス業者に対して、当該期限までの原価報告書の報告に向けた準備について、ご周知いただきますようお願いいたします。

加えて、原価報告書作成に際しての統一的な取扱いを確保するため、原価報告書の記載要領・様式を別添のとおり作成しましたので、あわせてご周知願います。

なお、貸切バス業者の原価や安全コスト額については、不正競争防止法に基づく営業秘密として損害賠償や罰則の対象となるおそれがあるため、取扱いにはご留意ください。

本件については、公益社団法人日本バス協会理事長あて別添のとおり通知したので申し添えます。

【別添】

事務連絡

令和7年6月5日

公益社団法人日本バス協会理事長 殿

物流・自動車局旅客課長

一般貸切旅客自動車運送事業の原価報告書の報告について

(周知依頼)

標記について、別紙のとおり各地方運輸局自動車交通部長及び沖縄総合事務局運輸部長あて通知したので、この旨ご了知されるとともに、傘下会員に対してご周知願います。

なお、貸切バス業者の原価や安全コスト額については、不正競争防止法に基づく営業秘密として損害賠償や罰則の対象となるおそれがあるため、競合他社や取引先への漏えい防止等取扱いにはご留意いただくよう、あわせてご周知願います。